

## 新型コロナワクチンについて COVID-19 Vaccine

(Japanese Language)

COVID-19 は SARS-CoV-2 と呼ばれる新型コロナウイルスによって引き起こされる病気です。COVID-19 は主に感染者の鼻や口からの飛沫やエアロゾルによって感染が広まります。症状の発現は約 2-14 日後です。COVID-19 の症状には、発熱、倦怠感、頭痛、鼻水、咽頭痛、咳、味覚や嗅覚の喪失などがあります。重症肺炎を引き起こしたり死亡する場合があります。

### 新型コロナワクチンとは？

新型コロナワクチンは、色々な方法で作られています。不活化ワクチンとウイルスベクターワクチンについては次の通りです。

- **coronavac™ (シノバック社製)、COVILO™ (シノファーム社製)** は不活化ワクチンです。これらは SARS-CoV-2 ウイルスそのものを「死滅させた (感染性を失わせた)」状態で用いて、体の免疫系をウイルスに暴露することで作用します。
- **COVISHIELD™ (アストラゼネカ社)** は、チンパンジーに感染して風邪症状を起こすアデノウイルスを遺伝子改変して作られています。このウイルスはヒトの体内で増殖することはない、ヒトに感染することはありません。このウイルスからスパイク蛋白 (ウイルス表面の突起部分) が作られ、体がスパイク蛋白に対する免疫を作ることで効果を発揮します。
- **ジョンソン・エンド・ジョンソン/ヤンセン (J&J)** も、スパイク蛋白の遺伝情報を追加した「改変」アデノウイルスから作られています。細胞に侵入しますが、細胞内で増殖したり病気を引き起こすことはしません。体がスパイク蛋白に対する免疫を作ることで効果を発揮します。

### ワクチンの効果

ワクチン	ワクチンの効果を示すデータ
Coronavac™ (シノバック社製)	発症予防効果；51-67% 治療が必要な症状の予防効果；85-100% 死亡を防ぐ効果；80-100% (臨床試験を行った国によって異なる)
COVILO™ (シノファーム社製)	発症予防効果；78% 入院予防効果；79%
COVISHIELD™ (アストラゼネカ社)	発症予防効果；70% 入院予防効果；100%
ジョンソン・エンド・ジョンソン/ヤンセン (J&J)	中程度-重症化を防ぐ効果；67% 入院予防・死亡予防効果；100% 治療が必要な症状の予防効果；85%

### どんな人が新型コロナワクチンを接種すべきですか？

医療関係者や疾病管理の担当職員、患者と接する職員など感染リスクがある方。または高齢者、肥満、肺疾患、心臓病、糖尿病、免疫不全、脳卒中、癌など重症化リスクのある方などです。

それぞれの新型コロナワクチンは次のように適応が異なります。

Coronavac™ (シノバック社製)	18 歳から 59 歳までの方
COVILO™ (シノファーム社製) COVISHIELD™ (アストラゼネカ社) ジョンソン・エンド・ジョンソン/ヤンセン (J&J)	18 歳以上

18 歳未満に対する安全性と有効性のデータはまだ確立されていません。

同様に、妊娠中および授乳中の接種についての安全性はまだ確立されていませんが、妊娠 12 週以降および授乳中の方に関しては、専門家と有益性について話し合った後に接種を考慮することができます。

### 新型コロナワクチンはどのように接種されますか？

## 新型コロナワクチンについて COVID-19 Vaccine

(Japanese Language)

以下のスケジュールに沿って上腕に筋肉内注射されます。

新型コロナワクチン	量・回数とスケジュール		
	量(ml)	回数	接種の間隔
Coronavac™ (シノバック社製)	0.5	2回	初回接種後、2-4 週後
COVILO™ (シノファーム社製)	0.5	2回	初回接種後、3-4 週後
COVISHIELD™ (アストラゼネカ社)	0.5	2回	初回接種後 10-12 週後 (現在は 16 週後までというデータもあり)
ジョンソン・エンド・ジョンソン/ ヤンセン (J&J)	0.5	1回	-

異なる種類のワクチンを打った場合の互換性に関するデータがないため、それぞれの方が同じワクチンでワクチン接種を完了することをお勧めします。予防効果がどのくらい続くかはまだわかっていません。

### もしスケジュール通りに新型コロナワクチンが接種できない場合はどうなりますか？

もし予定通りに接種できなかった場合、次回の接種については医師、薬剤師、看護師の指示に従ってください。

### 新型コロナワクチンを受けることが適当でない人は？

- 新型コロナワクチンまたはワクチンに含まれる成分に対して重篤なアレルギー反応を起こしたことがある方
- 明らかな発熱がある場合や重い急性疾患にかかっている方。しかし風邪や微熱などの軽微な症状の場合はワクチン接種を遅らせるべきではありません。

### 新型コロナワクチンの接種に注意が必要な人は？

- HIV (ヒト免疫不全ウイルス) などの免疫不全疾患を有する方、または高用量のステロイドや化学療法などの免疫系に影響を与える薬を服用している方 (ワクチンに対する免疫応答が低下する可能性がある)
- 血小板減少症、血液凝固障害を有する方、抗凝固療法を受けている方 (出血または筋肉注射部位に血腫をきたすおそれがある)

### 一般的な副作用は？

ワクチン接種後の副作用で多いものとしては、接種部位の疼痛、腫れ、かゆみ、発赤などがあります。それから倦怠感、頭痛、筋肉痛、発熱、悪寒、嘔気などがあります。これらのほとんどは軽度または中程度であり、数日以内に自然に消失します。長期的な副作用に関するデータはありません。

### 新型コロナワクチンの各種類特有の副作用

- **Coronavac™ (シノバック社製)** ; ほとんどの有害事象は軽度または中程度でした。発熱はワクチン初回投与後に 2.5%と 2 回目の接種後に 1.8%で認めています。ワクチン群とプラセボ群での比較で有意差を認めませんでした。
- **COVILO™ (シノファーム社製)** ; 以下の副作用が起こることがあります。

頻度	副作用
非常に一般的 (10 人に 1 人以上)	注射部位の疼痛、頭痛
一般的 (10 人~100 人に 1 人)	発熱、倦怠感、筋肉痛、関節痛、咳、呼吸困難、吐き気、下痢、かゆみ
少ない (100 人~1000 人に 1 人)	注射部位の発赤、腫れ、硬結、掻痒 めまい、食欲不振、嘔吐、喉の痛み、嚥下障害、鼻水、便秘、過敏症

## 新型コロナワクチンについて COVID-19 Vaccine

(Japanese Language)

まれ (1000 人～1 万人に 1 人)	紅斑、急性アレルギー反応、無気力感、眠気、入眠困難、感覚鈍麻、手足の痛み、動悸、腹痛、発疹、リンパ節腫脹
非常にまれ (1 万人に 1 人以下)	悪寒、味覚障害、味覚喪失、知覚異常、振戦、注意欠陥、鼻血、喘息、喉の炎症、扁桃炎、かすみ目、高血圧、低血圧

- **COVISHIELD™(アストラゼネカ社)** ; 以下の副作用が起こることがあります。

頻度	副作用
非常に一般的 (10 人に 1 人以上)	注射部位の圧痛、痛み、熱感、掻痒、あざ 頭痛、嘔気、筋肉痛、関節痛、倦怠感、不快感、悪寒
一般的 (10 人～100 人に 1 人)	注射部位の腫脹、紅斑 嘔吐、発熱
少ない (100 人～1000 人に 1 人)	ふわふわするめまい、胃痛、かゆみ、発疹、過度の発汗、 食欲不振、リンパ節腫脹

- **ジョンソン・エンド・ジョンソン/ヤンセン (J&J)** ; 以下の副作用が起こることがあります。

頻度	副作用
非常に一般的 (10 人に 1 人以上)	注射部位の疼痛 頭痛、嘔気、筋肉痛、関節痛、倦怠感、重度の疲労感
一般的 (10 人～100 人に 1 人)	注射部位の腫脹、発赤 咳、熱、悪寒、関節痛
少ない (100 人～1000 人に 1 人)	発疹、くしゃみ、咽頭痛、腕や脚の痛み、背中の痛み、振 戦、筋力低下、虚弱、過度の発汗
まれ (1000 人～1 万人に 1 人)	アレルギー反応、蕁麻疹
非常にまれ (1 万人に 1 人以下)	血小板減少を伴う血栓症 (脳、肝臓、腸管、脾臓)
頻度不明	アナフィラキシー、重度のアレルギー反応

### もし重度の副作用が起こったら？

もし発疹、顔や喉の腫れ、呼吸困難、手や脚に力が入りにくいなどの症状が起こった場合にはすぐに病院を受診してください。

### 新型コロナワクチンと他のワクチンとの薬物相互作用

新型コロナワクチンは新しいワクチンなので、他のワクチンと同時に接種したデータがまだありません。ワクチンの種類にもよりますが、新型コロナワクチンと他のワクチンの間隔は 2～4 週間あけるようにしてください。ワクチン接種の相互作用と免疫応答障害を避けるために、ワクチン接種は医師の監督下で行うことが求められます。

### 特記事項

- 病院で少なくとも 30 分副作用の出現がないか観察してから、自宅でも観察を続けてください。
- もし副作用が起こった場合には、次回の新型コロナワクチンを接種する前に医師、薬剤師、医療従事者に知らせてください。
- ワクチンを接種したからといって完全に新型コロナから守られるわけではありませんが、重症化を防ぐ効果があります。したがって、新型コロナワクチンを接種した方は感染しても無症状または軽症で済む場合があります。ソーシャルディスタンス、フェイスマスクの着用、頻回の手洗いなどの予防措置を取り続ける必要があります。
- スケジュール通りにワクチンを接種し、ワクチンの記録を保管しておいてください。
- 新型コロナワクチンについてさらに質問がある場合は、医師、薬剤師、または医療従事者にお問合せください。

## 新型コロナワクチンについて COVID-19 Vaccine

(Japanese Language)

### 参考文献

- CoronaVac [package insert]. Bangkok: The Government Pharmaceutical Organization; 2021.
- European Medicines Agency. COVID-19 Vaccine AstraZeneca. Available from: [https://www.ema.europa.eu/en/documents/product-information/covid-19-vaccine-astrazeneca-product-information-approved-chmp-29-january-2021-pending-endorsement\\_en.pdf](https://www.ema.europa.eu/en/documents/product-information/covid-19-vaccine-astrazeneca-product-information-approved-chmp-29-january-2021-pending-endorsement_en.pdf) [Accessed 27 May 2021].
- European Medicines Agency. COVID-19 Vaccine Janssen. Available from: [https://www.ema.europa.eu/en/documents/product-information/covid-19-vaccine-janssen-epar-product-information\\_en.pdf](https://www.ema.europa.eu/en/documents/product-information/covid-19-vaccine-janssen-epar-product-information_en.pdf) [Accessed 27 May 2021].
- Department of Disease Control. COVID-19 Vaccination Guideline in Thailand. Available from: <https://online.pubhtml5.com/nqwl/vxcg/#p=1> [Accessed 27 May 2021].
- The Royal Thai College of Obstetricians and Gynaecologists, *Announcement on information about pregnancy and breastfeeding and COVID-19 vaccines*. Available from: <http://www.rtcog.or.th/home/ประกาศ-เรื่อง-การฉีดวัคซีน/4976/> [Accessed 27 May 2021].

### 新型コロナワクチンについてよくある質問 (FAQ)

#### 新型コロナワクチンについての一般的な情報

##### Q. 新型コロナワクチンとは何ですか？

- A. 現在 4 種類の新型コロナワクチンがあり、製造方法によって次のように分類されます。
1. mRNA (メッセンジャーRNA) ワクチンは、SARS-CoV-2 ウイルスの遺伝子材料を使用して作られています。このワクチンを注射すると、ヒトの細胞はウイルスタンパクを作ります。その後体内でこのタンパクに対する抗体が作られ免疫応答を発達させます。
  2. ウイルスベクターワクチンは、新型コロナを引き起こすウイルスではなく、別のウイルス (ベクター) から作られています。ベクターが体内の細胞に入ると、新型コロナを引き起こすウイルスの表面にみられるスパイクタンパク質 (ウイルス表面の突起物) が作られます。免疫系はそれが感染症であるとみなし、対向するための抗体を産生します。
  3. タンパク質ベースのワクチンは、体内で免疫応答を引き起こす SARS-CoV-2 のスパイクタンパク質から作られています。
  4. 不活化ワクチンは、不活化 SARS-CoV-2 ウイルスでできており、注射すると免疫系による抗体産生を刺激します。

##### Q. タイではどの種類の新型コロナワクチンが打てますか？

- A. 現在、タイでは 2 つの新型コロナワクチンが接種可能です (2021 年 5 月 18 日時点)
1. アストラゼネカの新型コロナワクチン。適応は 18 歳以上、10-12 週間隔で 2 回接種します。
  2. CoronaVac または Sinovac の新型コロナワクチン。これは 18-59 歳の方に投与される不活化ワクチンです。2-4 週間隔で 2 回接種します。

#### 新型コロナワクチン接種対象グループ

##### Q. 誰が新型コロナワクチンを接種すべきですか？

- A. 予防接種の目的は、重症化を予防し死亡を防ぐために集団免疫を作ることです。そのために次のような方はすぐに予防接種を受けることをお勧めします。
1. 最前線の医療従事者および患者と接するハイリスクの方
  2. 糖尿病、心血管疾患、慢性腎不全、脳卒中、高血圧、消化器系または肝疾患、HIV、癌、関節炎、ループス、乾癬、アレルギー、認知症、麻痺、慢性腎臓病、喘息、慢性閉塞性肺疾患 (COPD) などで病状が安定している成人の方、および高齢者はこれらの疾患等により新型コロナに感染

## 新型コロナワクチンについて COVID-19 Vaccine

(Japanese Language)

した場合重症化や死亡につながるおそれがあるため、新型コロナワクチンの接種が考慮されま  
す。

3. 新型コロナワクチンの接種が禁忌ではない一般の方。

### Q. 新型コロナワクチンの禁忌（接種できない人）は？

A. 新型コロナワクチンに対する禁忌（接種できない方）は以下の通りです。

1. 18 歳未満（タイで接種可能なワクチンの子供に使用するためのデータがない）
2. ワクチン成分に対するアレルギーを有する方、またはワクチンの初回投与に対して重篤なア  
レルギーが起こった方
3. 3 か月以内に新型コロナに感染した方
4. 病状が安定していないか、管理されていない場合
5. 妊娠 12 週未満
6. 発熱または疾患（回復後 1-2 週間後にワクチンを接種してください）
7. 2-4 週間以内に何らかのワクチンを接種した方

### Q. 出血しやすい人、血症板数に異常がある人、抗血小板薬や抗凝固薬（血液サラサラの薬）を服用して いる人は新型コロナワクチンを接種できますか？

A. 可能ですが上腕に筋注する際に細い針(25G または 27G)を使用することをお勧めします。ワクチン接種  
後、約 5 分間圧迫し、氷または冷たいジェル湿布などで冷やすとよいです。（タイ血液学会 2021 年 5  
月 18 日）

### Q. 18 歳未満の人は新型コロナワクチンを接種できますか？

A. 現在、18 歳未満の人を対象とした新型コロナワクチンの研究はありません。ファイザー社のワクチン  
は 12 歳以上の方に推奨されますが、それ以外ほとんどのワクチンメーカーの推奨は 18 歳以上の方で  
す。

### Q. 妊娠中、授乳中、生理中の人は新型コロナワクチンを接種できますか？

A. 現在、新型コロナワクチンと妊娠に関する研究はありませんが、タイ保健省は妊娠 12 週以降に新型コ  
ロナワクチンを接種することを推奨しています。妊娠中にワクチンを接種することのリスクとベネフィ  
ット、および潜在的な副作用について医師に相談してください。授乳中また生理中の方は、他の人と同  
じように新型コロナワクチンを接種することができます。

### Q. 新型コロナ検査の結果を待っている場合、新型コロナワクチンを接種できますか？

A. 新型コロナのテスト結果を待つ必要があります。陰性の場合にはすぐにワクチンを接種できます。陽性  
の場合は、3-6 ヶ月待ち完全に回復してからワクチンを接種してください。

### Q. 以前に新型コロナに感染したことがある場合でも、ワクチンは必要ですか？

A. 以前に新型コロナに感染したことがあり、ウイルスに対する免疫がある場合でも、現時点でこの免疫  
の持続時間に関する情報はなく再感染のおそれがあります。したがって、新型コロナ感染の既往がある  
場合も、ワクチンを接種することをお勧めします。感染後 3-6 ヶ月たってからワクチンを接種してくだ  
さい。ウイルスを持っていてもワクチンによる危険性はないため、ワクチン接種前に新型コロナの検査  
を受ける必要はありません。この場合、1 回のみ投与が可能です。

## 有効性と安全性

### Q. ワクチンを接種してから何日後に免疫が得られますか？

A. 2 回目の接種から 14~28 日後に最大の免疫が得られるため、最大の効果を得るため 2 回の接種をするこ  
とが重要です。

## 新型コロナワクチンについて COVID-19 Vaccine

(Japanese Language)

### Q. 免疫力はどのくらい持続しますか？追加投与は必要になりますか？

A. 現在、ワクチン接種後の新型コロナに対する免疫の持続期間に関する情報はありません。調査によるとワクチンは接種後 6 か月を超えて予防効果があります。追加接種に対する情報はまだありませんので、今後の専門家からの情報を待ちましょう。

### Q. ワクチン接種を受けて新型コロナに感染した場合、症状は軽度になりますか？

新型コロナワクチンは感染を完全に予防するわけではありませんが、重症化の予防には非常に効果的です。そのためワクチン接種を受けても新型コロナに感染するかもしれませんが、症状は軽度であるか無症状である可能性があります。マスクの着用、ソーシャルディスタンスの維持、頻繁な手洗いなど感染予防のための対策を続けることが重要です。

### Q. 変異種に対しての効果はどうですか？

A. 現在入手可能なワクチンは、既存種に対して製造されたものであり、変異種に対しては既存種に対するほど効果的ではない可能性があります。現在のワクチンの有効性に対する変異種の影響をさらに調査する必要があり、インフルエンザワクチンと同様に、ウイルスの変異に対して異なる種類のワクチンが必要になる場合があります。

### Q. 新型コロナワクチンの副作用は何ですか？

A. 現在、接種が可能な様々な新型コロナワクチンの研究によると、最も一般的な症状は注射部位の痛み、腫れ、発赤などです。その他の起こりうる副作用には、倦怠感、頭痛、体の痛み、発熱、吐き気などがあります。ほとんどの場合副作用は軽度で、1-2 日以内に自然に消えますが、重度のアレルギー症状が起こる場合もあります。したがって、ワクチンを接種してから少なくとも 30 分間は医療専門家のもとでの観察が必要です。ワクチンによる副作用やワクチンに関連する可能性がある症状が起こった場合は、すぐに医師に連絡してください。現時点で新型コロナワクチンの長期的な影響に対する情報はありません。

### 新型コロナワクチンおよび他のワクチン

**Q. インフルエンザ、狂犬病、DTap (ジフテリア、破傷風、百日咳)、MMR (はしか、おたふくかぜ、風疹)、HPV (ヒトパピローマウイルス) などの他のワクチンを新型コロナワクチンと同時に受けることはできますか？できない場合、どのくらいあければよいですか？**

A. 新型コロナワクチンはまだ新しく、他のワクチンと組み合わせた場合のワクチンの有効性と安全性に関する研究はないため、他のワクチンを同時に接種することはお勧めしません。新型コロナワクチンと他のワクチンの間隔は少なくとも 2-4 週間あけることをお勧めしますが、それぞれのワクチンの種類によっても異なる場合があります。これは同時接種による有害事象を防ぎ、各ワクチンに対するベストの免疫応答を得るためです。ただし、動物に噛まれて狂犬病などのワクチンが必要などといった場合は、リスクよりもベネフィットの方が大きくなります。

**Q. 新型コロナワクチンを接種した後に、14 日以内に別のワクチンを接種していたことに気づいた場合はどうなりますか？何をすべきですか？**

A. 最初の新型コロナワクチンを 1 回目として数えて、適切な時期に 2 回目の接種を受けてください。

**Q. 異なるメーカーの新型コロナワクチンは互換性がありますか？**

A. 現在、特定のメーカーの初回投与の際に重篤なアレルギー反応があった場合を除いて、異なるメーカーのワクチンの接種に関する情報はありません。この場合は 2 回目の接種は異なるメーカーの新型コロナワクチンでなければなりません。アレルギーの深刻度をふまえ、医師と薬剤師によって別の種類のワクチンをうけるかどうかについて判断してもらってください。

**Q. 新型コロナワクチンを 2 回接種した場合、将来ファイザーやモデルナなどの異なるメーカーのワクチンを接種できますか？**

## 新型コロナワクチンについて COVID-19 Vaccine

(Japanese Language)

A. 同じメーカー/タイプの新型コロナワクチンを 2 回とも接種することをお勧めします。将来追加投与が必要となった場合は、入手できるメーカーの種類、接種までにどのくらいの間隔を空ける必要があるのかなど、より多くの情報が必要となるでしょう。現時点では単に十分な情報がありません。

### 新型コロナワクチン接種前後の推奨事項

#### Q. どうやってワクチン接種に備えたらいいですか？

A. ワクチン接種前；

1. ワクチン接種前夜は十分な睡眠をとってください。
2. 通常通り食事をとってください。接種前 2 時間はカフェインと喫煙を控えてください。水分を十分にとってください。
3. もし発熱していたり具合が悪い場合は、予約を延期してください。軽微な風邪症状で熱がなければ、予定通りワクチンを接種できます。
4. ID カードまたはパスポート、MorPhrom アプリの予約完了ページまたは病院から送信された SMS を準備して、到着したら登録場所で提示してください。

#### Q. ワクチン接種後はどんなことに気を付ければいいですか？

A. ワクチン接種後；

1. 30 分間は副作用が起こらないか観察します。
2. 水分を十分にとってください。
3. もし発熱や体の痛みが起こった場合は、6 時間ごとに必要に応じてパラセタモール 500mg を内服することができます。（イブプロフェン、セレブレックス、アロコクシアなどのいわゆる NSAIDs と呼ばれる解熱鎮痛剤は避けてください）
4. ワクチン接種後、数日間は激しい運動を避けてください。必要に応じて十分な休息をとってください。
5. じんましん、顔や首の腫れ、呼吸困難、動悸、めまい、倦怠感、腕や脚の脱力感などの重度のアレルギー反応がないか気を付けてください。これらが起こった場合にはすぐ病院へ行ってください。

#### Q. 新型コロナワクチンを接種した後も、マスク着用や感染予防対策は必要ですか？

A. 新型コロナワクチンは完全に感染を予防するわけではないため、ワクチン接種後も感染し軽症または無症状のおそれがあります。ワクチンは重症化を防ぐ効果はあります。そのためマスク着用、手洗い、ソーシャルディスタンスの維持が大切です。もし新型コロナ感染者と接触があった場合は自己隔離が必要になります。もし感染リスクが生じた場合には、診断と適切な治療のためただちに受診してください。

#### Q. 新型コロナワクチン接種後、献血はできますか？

A. タイ赤十字社は、ワクチン接種後 1 週間あけてから献血することを推奨していますが、ワクチンによる副作用が発生した場合は、完全に回復するまで 1-2 週間待ってください。（2021 年 5 月 12 日現在）

2021 年 6 月改訂